



所沢市長 小野塚 勝俊

環境再生型（リジェネラティブ）農業を推進します

所沢市は、都心から30km圏内の埼玉県と東京都の境に位置する人口約34万人の都市です。交通の利便性が高く都市化が進む一方で、狭山丘陵や武蔵野の面影を残す雑木林などの豊かな自然が残っており、本市を含む武蔵野地域における持続可能な伝統農法「武蔵野の落ち葉堆肥農法」は世界農業遺産に認定されています。

本市域は、その約5分の1が農地であり、露地野菜や茶を中心とした都市近郊農業が行われています。土づくりのため堆肥や緑肥等の有機物を畑に入れる「環境再生型（リジェネラティブ）農業」に、多くの生産者が取り組んでいます。

所沢市は、ゼロカーボンシティ宣言や国の「みどりの食料システム戦略」を踏まえ、地域に古くから根付く環境再生型農業の精神を受け継いだ、環境と調和のとれた持続的な農業生産活動を推進するとともに、農の多様性や多彩な魅力を感じられる産地づくりを目指していきます。

令和7年5月20日

